

平成31年 新年賀詞交歓会報告

総務委員会

平成31年1月18日(金)JRホテルクレメント高松の3階飛天西の間において、(一社)香川県電気工事業協会主催の平成31年新年賀詞交歓会を開催いたしました。

当日は、正会員・賛助会員を始め、関係団体からのご来賓12名のご出席を賜り、総勢112名のご参加を頂き盛大に開催することが出来ました。

まず、山地会長から年頭の挨拶で、昨年は、アメリカのトランプ大統領に端を発した中国との米中貿易戦争に始まり、イギリスのEUからの脱退問題、インドネシアでの大地震、国内では、大阪万博の開催決定、将棋の藤井七段の29連勝、北海道胆振東部地震の発生など大きな事件が勃発しております。



一方、経済はアメリカと中国の懸念材料はあるものの順調に推移し、内閣府によると2012年12月から続いている景気は、戦後のいざなぎ景気を超えた高度経済成長を持続していると言われております。株価は上昇し国内大手各社は利益を上げている状況でもあり、雇賃金も上昇している状況にあります。

このような状況を受けて、私共の中小の会社では、年の前半は工事件数も少なく先行きを案じておりましたが、何とか順調に推移し乗り越えることが出来ました。また、株価については、年末に大きく落ち込みましたが、年が明けて現在は回復しつつある状況にあります。

さて、今年の協会運営についてでございますが、少子高齢社会を迎えて、一昨年から話題となっております「働き方改革」に関連する週休2日制の議論の本格化や建設キャリアアップシステムへの対応など、時代の要請に乗り遅れず会員企業の発展に貢献できる協会づくりを目指して参ります。そのためには、五会合同会議などを通じて施工期間の厳守など情報の交流を更に強め、連携を深めて参りたいと考えております。

また、深刻化する技術者や技能者不足対策として取り組んでおります「若年者及び女性に魅力のある職場づくり事業」については、引き続き取り組んで参りたいと考えております。この事業に関しては、労働局の助成事業として取り組むことから、会員皆様には度重なるアンケートをお願いし、お手を煩わしておりますが、協会事務局としても会員数の動向や各社の入・退職状況

第43回通常総会報告

総務委員会

令和元年5月24日（金）JRホテルクレメント高松3階玉藻東の間において、第43回通常総会を開催いたしました。正会員46社のうち、出席35社、欠席1社、委任状提出10社を受けて開催しました。

冒頭、山地会長より、5月に天皇陛下の譲位により元号が平成から令和と変わり新時代の幕開けで国民の期待が重なり私共にとっても経済成長への先行きが期待されております。との発言の下に、アメリカのトランプ大統領の訪日やG20大阪サミットの開催、参議院議員選挙の開催、消費税法の改正など令和に入ってから重要な行事が迫っています。

また、来年には東京オリンピック同パラリンピックの開催が予定されており、更に5年後には、大阪万博の開催が予定されているなど、国を挙げての大きなイベントが目白押しとなっています。

我が国の経済景気は、中国とアメリカの貿易戦争で不透明感はあるものの全体としては良くなっていると感じております。しかし、引き続いて、私共に取って最大の危機は、若者の入職者不足という現実が課題となっています。この最大の要因は、業界には休日が少ない事だと言われており、国の働き方改革と共に当協会としても、「若年者及び女性に魅力ある職場づくり」事業に積極的に取り組んで参ります。など挨拶がありました。

続いて、議長選出では、前原副会長を選出し、第1号議案平成30年度事業報告について、第2号議案平成30年度収支決算報告についての両議案について、議長は、これを一括付議し、資料に基づき事務局長より説明の後、第2号議案の収支決算報告については、新名・小尻両監事のうち、代表して新名監事から監査の結果について、いずれも正確かつ適正であると認める旨の報告がなされ、承認を求めた結果、満場一致をもって原案のとおり承認可決しました。

引き続いて、第3号議案平成31年（令和元年）度事業計画（案）について、第4号議案平成31年（令和元年）度収支予算（案）についても同様に、議長は、これを一括付議し、資料に基づき事務局長より説明の後、承認を求めた結果、満場一致をもって原案のとおり承認可決されました。引き続いて、第5号議案役員の承認について、議長は、これを付議し、資料に基づき事務局長より説明の後、承認を求めた結果、満場一致をもって原案のとおり承認可決されました。



続いて、報告事項に移りその前段に、この3月末までの1年間に取り組んで来た社会貢献事業の献血について、5社121名の献血があり48,400mlの献血量があったことの報告がありました。続いて平成31年（令和元年）度青年部事業計画（案）について西村青年部会長から報告があり、全員に意見を求めた結果、特に意見もなく総会の審議事項のすべてを終了しました。

その後、優良従業員の表彰式があり、山地会長から受賞者へ表彰状と記念品がそれぞれ授与されました。受賞された方々は、下記のとおりです。

敬称略

会 社 名	受賞者氏名	会 社 名	受賞者氏名
(株)ME電工	南 谷 俊 之	四国メンテナンス(株)	真 水 伸 明
(株)カナック	竹 政 宏 祐	大一電気工業(株)	稲 田 修 英
三和電業(株)	横 田 純 一	中央電業(株)	権 藤 幸 治
四国電設工業(株)	古 田 聖 二	(株)四電工香川支店	山 口 和 伸

以上8名



また、優良若年従業員表彰が行われ35歳未満の若年従業員で電気工事業の発展に大きく貢献された方へ表彰状と記念品の贈呈がありました。受賞された方々は、下記のとおりです。

敬称略

会 社 名	受賞者氏名	会 社 名	受賞者氏名
栄進電業(株)	久保田 将 之	四国電設工業(株)	松 本 翔
(株)カナック	草 薙 亮	大一電気工業(株)	松 葉 泰 宏
(株)きんでん四国支社	山 本 龍 亮	(株)四電工香川支店	中 野 良 祐
三和電業(株)	小 出 竜 平		

以上7名



また、第2部懇親会が同階の飛天東の間において、香川県から安松審議監および高松市から松下副市長を始め、関係機関から13名の方々のご臨席を頂き、総勢113名のご出席を頂き盛大に開催されました。

まず、山地会長挨拶の後、ご来賓の方々のご紹介を行い、香川県審議監の安松延朗様及び高松市副市長の松下雄介様よりご祝辞を賜りました。続いて、一般社団法人日本電設工業協会四国支部長の家高順一様のご発声による乾杯で宴会に入り、ご来賓と賛助会員等との親交を温めながらの情報交換やご歓談を頂いた後、前原副会長の中締めのご発声でめでたくお開きとなりました。

ご出席頂きました皆様のご健勝・ご隆盛を心から祈念申し上げますとともに、ご協力頂きました総務委員・青年部そして関係者の方々に改めてお礼を申し上げます。

